当該価格で入札した理由
1 入札番号 第 号
2 工事名
3 積算価格
4 入札価格
5 当該入札価格によった理由(該当するすべての項目に〇を付けること。) (1) 当該入札に係る工事場所付近における手持ち工事及び当該入札に係る工事に関連する手持ち 工事の状況から営繕損料、現場管理費等の間接費の削減が可能である。
② 監督業務及び資機材運搬・管理等において事務所倉庫等から当該入札に係る工事場所までの 距離等の条件を考慮し、経費の削減が可能であり、又は安全管理において優位性がある。
③ 手持ち資材を当該入札に係る工事で活用するので経費の削減が可能である。(具体的数量、活用方法等及び保管状況を写真等で証すること。)
(4) 当該入札に係る工事で使用する資材について、低価格での調達が可能である。(資材販売店が 作成した見積書等を提示すること。)
⑤ 手持ち建設機械等を活用又は使用するため経費の削減が可能である。
⑥ 自社労務者による対応が可能である等の理由により労務費の削減が可能である。
(7) その他
理由を上記の項目にならって簡潔に記載すること。
6 上記5で〇を付けた理由の詳細な説明を記入すること。(書ききれない場合は、別紙とすること。)
例 (4)に付けた事例 本工事で使用する資材(○○ 1500 t 及び△△ 800 t) については、当社の系列商社である㈱××商事が輸入総代理店をしており、標準単価より少なくても2割程度低価格で調達するができる。その結果 @●●円(○○の市場価格)×0.2×1500 t =□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
<mark>価格となった。</mark> 上記のとおり提出いたします。

藤枝市長様

所在地

印

商 号 氏 名 (法人にあっては代表者の氏名)

手持ち工事の状況(対象工事現場付近)

工事名(工事地先名)	発注者	工期	請負金額 (千円)	備考

備考

- 1 この表には、対象工事現場から半径10km程度以内にある手持ち工事の件名を記載すること。
- 2 記載した工事現場を示す図面(縮尺は自由)を裏面に記載又は添付すること。
- 3 当該入札に係る工事場所と関連がある工事場所がないときは作成を要しない。

手持ち工事の状況(対象工事関連)

工事名(工事地先名)	発注者	工期	金額(千円)	備考

- 1 この表には対象工事と同種又は同類の手持ち工事の件名を記載する。
- 2 当該入札に係る工事場所と関連がある工事場所がないときは作成を要しない。

技術者の配置予定

区	分	氏	名	資	格	取得年月日	免許番号、交 番号等	付
監 理	技 術 者							
主任	技 術 者							
現場	代 理 人							

- 1 必ず提出すること。
- 2 空欄は、専門技術者等を置く場合に使用すること。
- 3 監理技術者証の写しその他の配置予定技術等と入札者との雇用関係を証する書面の写しを添付すること。

当該入札に係る工事場所と入札者の事務所、倉庫等との関連

	いいには、ローチックパーとハイルロンチックが、石戸などの内に
入札に係る工事箇所	藤枝市
入札に係る工事場所 と関連する入札者の 事務所、倉庫等 の場所等	藤枝市 倉庫等から工事場所までの距離 倉庫等から工事場所までの所要時間 (自動車によることを標準とする。)
地 図 ※ 縮尺は自由	

手持ち資材の状況

品	名	規格・形式	単 位	手持ち数量	本工事での使用予 定量 (活用金額:千円)	不足数量の手当方法	備	考

- 1 当該入札に係る工事に用いる手持ち資材がないときは作成を要しない。
- 2 提出する場合は数量、保管状況を示す写真を数枚添付すること。

資 材 購 入 先

工種	規格	単	数	予定	購入予定		購 入	、
品名	型式	位	量	単価	金額	業者名・	所在地	入札者との関係
世 老								

- 1 当該入札に係る工事のために購入する資材で、市場価格等と比較して低価格で調達できる資材について記入し、該当する資材がない場合は記入を要しない。
- 2 入札者との関係の欄は、現金取引会社、協力会社、同族会社、資本提携会社その他の関係を簡潔かつ明瞭に示す記載とすること。
- 3 品名は、工種ごとに分類して記載する。したがって、同一の品名でも複数の工種にわたり使用 されるときは当該複数の工種にわたり記載すること。
- 4 購入先業者が作成した見積書等の提示を求めるので、提出に当たり用意しておくこと。

手持ち機械の状況

製造会社の 名称・機械の 名称	規格・型式・ 能力等	数量 単位	年式	取得	耐用 年数	減価償 却の要 否	現在の利用状況及び当該入札に 係る工事で活用を図る予定があ る場合は活用方法

- 1 当該入札に係る工事に使用する手持ち機械がない場合は記入を要しない。
- 2 手持ち機械であることを証する資料を提出に当たり用意しておくこと。

第8号様式

労務者の確保計画・配置計画

エ	種	職種	労務単価	員	数	下請会社名、下請会社との関係等
(例) 土	エ	普通作業員	OOO円	200	(100)	(株)△△組 12年間の対等取引
(例)		配管工	000円	4 0	(20)	(株)ABAB設備
配管	エ	普通作業員	OOO#	8 0	(60)	A B C協力会構成員

- 1 自社労務者の員数はかっこ内へ内書きとする。
- 2 提出する場合には、記載例を消して提出すること。

工種別労務者配置計画

-							1
			配置予定	人員	数		
工種	種別	世話役	普通作業員(特殊作業員)	配管工	電工	オペ	計
(例) 土 エ	床堀工 埋戻工 残土処理	1	2			2	5

備考 提出する場合には、記載例を消して提出すること。

過去に施工した公共工事名及び発注者

発注者	工事名	工期	金額(円)	備考

- 1 議会承認案件に該当する工事の調査の場合は、同種かつ同規模の公共工事の受注実績があれば記載し、併せてそれらの工事の施工体制台帳及び請負代金内訳書を提出すること。
- 2 過去に低入札価格調査を経て受注した藤枝市の発注工事があれば記載すること。

建設副産物の搬出地

建設副産物	受け入れ予定地の所在地及び名称	受け入れ価格
コンクリート塊		
アスファルト・コンクリート塊		
建設発生木材		
建設発生木材		

備考 当該入札に係る工事で発生するすべての建設副産物について記入すること。